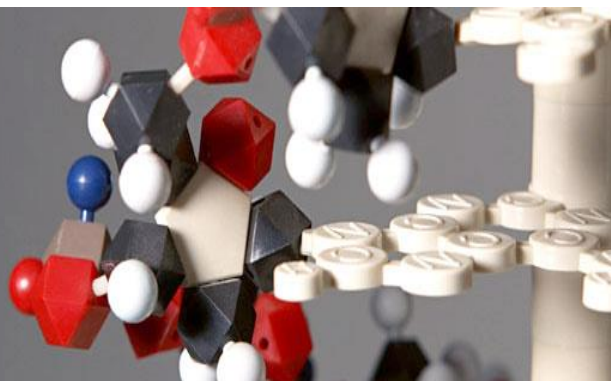


Frontier Spirit

～ 開拓者精神 ～



## 第87期 決算報告書

2023年3月1日～2024年2月29日

### ご挨拶

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、当社は、この度第87期の累計期間の業績をとりまとめましたのでここに御報告いたします。

本年度は、当初の予想通り上半期においては、売上の激減及び原材料の高騰で赤字に転落する状態が続き、特に原材料の価格の高騰が激しかった製品について、20～30%の価格転嫁を行いました。その結果、その製品については、多くのユーザーが採用取消となり、予想を上回る赤字となるかと思われましたが、下期より新開発製品の採用と新規ユーザー様の採用でなんとか黒字に転換し、赤字決算を免れることができました。

今後も樹脂など原材料の高騰が予想され、2024年問題と言われる運送賃の高騰も始まっております。さすがに運賃については、努力の方法がないのでどのお客様にも価格転嫁を認めていただけると思いますが、原材料の高騰については、できるだけ国内の原料に切替、価格転嫁しないように努力してまいります。経費のアップについては、人件費、電力などの増加分を他の経費で削減することにより価格転嫁しないよう努力し、最後の最後までお客様に安い状態でお届けしたいと思います。

そして当初の計画通り、研究設備の大きな投資を行いました。SDGsの目標である様々な新製品の開発に取り組んでまいります。また、製造ラインも新しく増設し、物流倉庫も新設致しました。このことにより、住宅会社さまへのより、スムーズな供給に努めてまいります。

新年度も業務クラウドシステム、工場内環境設備など設備投資を続けてまいりますと思っております。続いて下記に本年度の成績をお知らせいたします。

さて、本年、売上高は、前年より3,500万円減少、2.8%ダウンの12億円、営業利益は、2,400万円減少、32%ダウンの5160万円、経常利益は、1800万円減少、23%減少の5900万円、税引き後純利益は、1100万円減少、20%ダウンの4632万円となりました。

今後とも皆様のご支援を頂きながら、フロンティアスピリットで新たな挑戦を社員一丸となって努めてまいります。

代表取締役 竹谷 裕人



577-0056

東大阪市長堂2-3-21 布施駅前ビル

株式会社 竹屋化学研究所

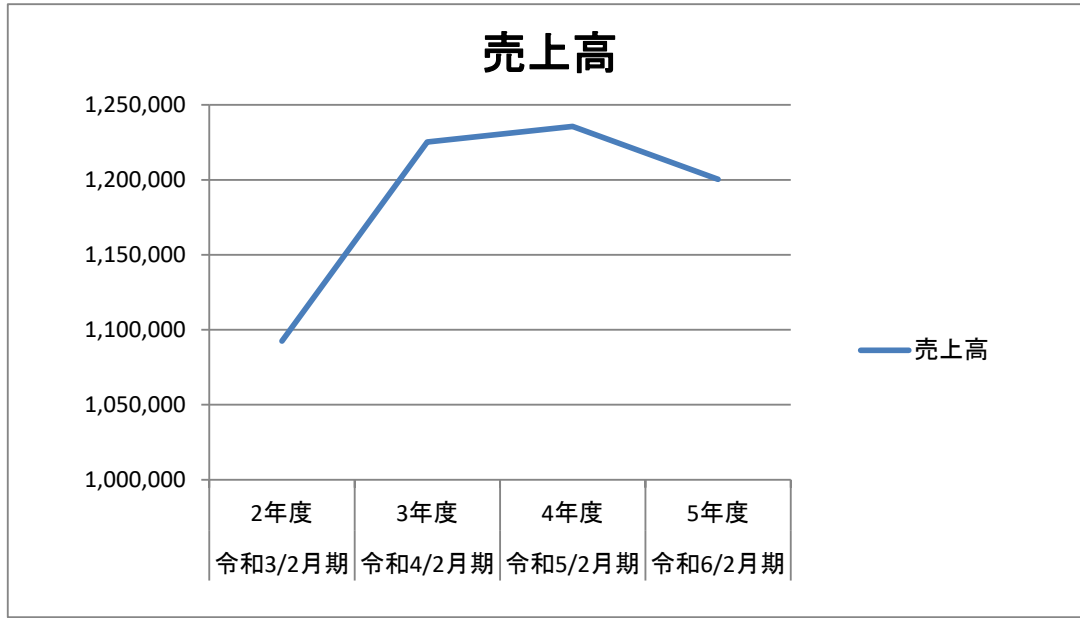
# 第87期 業績のご報告

## 財務指標の推移

### 売上高

(単位:千円)

年/2月期	令和3/2月期	令和4/2月期	令和5/2月期	令和6/2月期
年度	2年度	3年度	4年度	5年度
売上高	1,092,494	1,225,321	1,235,617	1,200,348



### 当期純利益

(単位:千円)

年/2月期	令和3/2月期	令和4/2月期	令和5/2月期	令和6/2月期
年度	2年度	3年度	4年度	5年度
当期純利益(税引き後)	51,576	31,486	57,420	46,321

